



# 野営法研究会 STEP2

ベンチャーリングを経験らない  
隊長なんて・・・

隊長が変わる → スカウトも変わる！

さあ、  
「実践！ベンチャーキャンプ」



## 隊指導者に必要なコト。 それは、まずは自らやってみるコト！！

### ■ ベンチャーのキャンプとは？

ベンチャーの進歩課目には、「隼」ではバディで、「富士」ではソロでの2泊3日以上移動キャンプが設定されています。

この課目が設定された意図は、未知の旅路へのワクワク・ドキドキと、それを全て自分自身で完遂するための計画と準備、安全の能力を身に付けること、そしてやり遂げるための意識と姿勢と体力を培うことであり、また、与えられた課題への取り組み（広さ、深さ、面白さ）への対応力を養い、それをまとめ上げてカタチにして伝えるところにあります。

それには、指導者の支援が欠かせません。しかし、その指導者自身が、ベンチャーキャンプを体験したことがなかったならば、適切な支援やアドバイス、そして課題の設定はできないでしょう。

そう、指導者がVSキャンプの企画・計画・準備・実践をしたことがなければ、支援やアドバイスのポイントが分からないでしょうし、全ての装備を背負って20kmを歩いたことがなければ、それが体力的・精神的にどのようになものかもわからないでしょう。そう、ベンチャー指導者にはそれらの経験が必要なのです。

ベンチャー達は、指導者を良く見ています。やったこともないのに、経験者として振る舞ったとしたら、しっかり見抜いてしまい、もうそこには信頼は存在しなくなるかもしれません。

### ■ SEP2 は、どんなプログラム？

ベンチャーの進歩課目には、野営技能が必要とされるものとして「移動キャンプ」と「パイオニアリング」という2大課目があります（パイオニアリングは「野外活動研究会 STEP2 「パイオニアリング」が担っています）。

この野営法 STEP2 では、「隼」章の2泊3日の移動キャンプと「課題」に取り組みます。その「課題」は、本来であれば、隊長とスカウトが協議して設定します。ここで、考えなければならぬのが、その設定した課題が、はたして「隼」にふさわしいものになっているのか、隊指導者が、ふさわしいレベルの課題を指

導・誘導できるのかという点です。

このSTEP2では、「どのような課題に、どのように取り組ませたいのか？」という研究と、実際に移動キャンプの一部を体験して「何に注意する必要があるのか」の2つについて実体験し検証する機会とします。

野営法 STEP2 は、ベンチャーの指導者が主な対象ですが、他の隊の指導者も参加できます（BS1級旅行にも役立ちます）。

### ■ コース基本情報

- 【日程】 2018年5月3日（木）～5日（土）
- 【集合地時間】 JR常磐線・土浦駅西口デッキ広場 9:00  
全装備を背負って集合（雨天実施）
- 【宿泊地】 茨城県連盟 土浦訓練野営場
- 【解散地時間】 土浦市青少年の家 16:00頃
- 【プログラムの概要】

- ・移動キャンプ
- ・リスクマネジメント
- ・野外活動基礎技術（野営、自炊他）
- ・地域研究活動（課題）
- ・カヌー（必要に応じて）
- ・状況判断の視点、野外におけるリーダーの視点を学ぶ

【対象】 H30年度登録があり「野営法研究会 STEP1・実践編」と「上級救急救命講習」\*を修了している、隊指導者とRS（\*今回に限り「普通救急救命講習」修了者も可）

【定員】 10名（最少実施人員6名）

【参加費】 1,000円（当日納入；研修費、施設利用費他）  
（食費、交通費、燃料費、調査費等は各自負担）

【申し込み】 裏面に記載

【持ち物】 ソロの移動キャンプに必要なもの一式、調査記録用具。（裏面に例示）

【その他】 活動はバディ（2人組）となります。予め任意のバディを組んでの参加申込も可能です。

## ■ 集合場所



## ■ 集合の方法

- 往復電車を利用される方は、帰路は「荒川沖駅」まで、送ります。
- 車を利用される方は、土浦駅西口のコインパーキングをご利用ください（駐車料金は各自で負担）。初日の夜のプログラム終了後に、スタッフが運転手を乗せて西口に行き、運転手は自分の車に乗って、土浦青少年の家に向かいます。

## ■ その他の事項

- 調査は、原則として、土浦旧市街をフィールドに行います。市街地の地図は事前に入手しておいてください。また、調査には、スマホやタブレットを使用してもかまいません。
- 課題は、予め設定してあるものの中から、任意に1つを選択します。（開会後に）
- 調査は、初日と2日目に行います。2日目の移動のアシは、徒歩か公共交通機関（運賃自己負担）の利用となります。
- 初日の課題調査後、土浦市街から乙戸の訓練野営場まで、全装備を背負って、徒歩で移動となります。（約7km、1.5時間）
- 3日目に、調査課題の発表があります。基本的にPC+パワポによる発表とします。PCが用意できない・使えない場合は紙による発表となります。

電車利用者でPCを持参される方は、集合地点で預けることが可能です。車利用者は、車の中等に保管しておいてください。（盗難等の補償はできませんが・・・）

## ■ 参加申込み

- 参加申込みは、E-メールとします。
- 下記必要事項を、メール本文に記入（番号と項目も忘れずに）して、県連事務局にお送りください。

### 【件名】野営法研究会 STEP2 参加申込

-----本文記入事項-----

- 所属（団・隊・役務）、氏名、年齢
- 「野営法 STEP1」修了日・主任講師名
- 「上級（普通）救急救命講習修了証」交付官署名、番号
- 利用交通機関（電車、自動車運転 or 同乗の別）
- 連絡用 E-メールアドレス（追加連絡用等）
- 連絡用携帯電話番号（緊急連絡用等）
- その他連絡事項

以上、申し込みます。

- 県連事務局メールアドレス [ibaraki@scout-ib.net](mailto:ibaraki@scout-ib.net)
- 申し込みメット 平成30年4月26日（木）正午

## ■ 携行品リスト（一例）

	品名	規格・その他
基本装備	登録証	
	制服・制帽	
	通信装置	携帯電話、充電器含む
	健康保険証の写し	要防水対策
食料	米（5合）	
	初日の昼食	
	水筒	
	非常食	必ず持参
	行動食	任意
	衣類・靴	レインスーツ
	作業帽	基本的にキャップ
	作業着	活動着（シャツ、ズボン）
	防寒着	夏でも必携
	替下着	必要数
	替くつ下	必要数
	寝間着	
	雨靴	長靴かトレッキングシューズ
	行動靴	トレッキングシューズ
	折りたたみ傘	
寝具	スリーピングバッグ	
	キャンプマット	
	まくら	任意
作業関係	マッチ・ライター	
	ナイフ	
	ロープ、細引き	
	ヘッドライト、予備電池	
	作業用手袋	
	プレートコンパス	
	時計	
	クリップボード	課題調査記録用
	ノート・レポート用紙	課題調査記録用
	筆記用具	3～4色ボールペン等
カメラ	スマホカメラ兼用可	
食事関係	コッフェル、クッカー	直火可のもの。必要セット
	箸、スプーンセット	
	マイカップ	
	キャンピングストーブ	ソロ用。小型軽量高性能
	同 燃料	2泊3日分
日用品	タオル	
	ハンカチ、ハンダナ	
	ティッシュ	
	エマージェンシーキット	安全ピン、ホイッスル、ガムテ、細針金、裁縫用具他。各自で。
	洗面用具	歯磨きセット、洗顔セット、お風呂セット、爪切りなど
	個人用医薬品	持薬、傷用他
	トイレトペーパー	
	折りたたみ椅子	
	ビニール袋	
	洗濯ばさみ	
虫除け、虫さされ薬		
日焼け止め		
発表	パソコン一式	発表用。パワーポイント
	課題まとめ・発表用文具	
その他	お金	調査用（任意）
	調査用品	巻き尺、定規、
	上記を入れるバック	バックバック、ザック
	ハバザック、デイバック	ベースキャンプからの調査用
	その他必要と思われるもの	

※装備はバックパック（ザック）に全てをパッキングし、両手は調査用に空けておきます。2日目は、必要なものをハバザック等に収納し調査に向かいます。

※調査用に特産品や食料等を購入すること、打ち合わせでCafeに入ること等に特に制限はありません。